



九十九島

〔学校教育目標〕

心豊かで 活力に満ちた 生徒の育成

〔行動目標〕

気づき 考え 実行する

学校HP : <http://www.city.sasebo.ed.jp/jh-hino/>

文責 前田 英穂 (平成30年 1月12日発行)

平成30年 成年がスタート!

保護者・地域の皆様「新年明けましておめでとうございます。」皆様には、本年も昨年以上のご理解とご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。



生徒会も第17代から第18代へ引継ぎ!

1月11日(木)、新生徒会役員任命と校旗等の継承・役員交代式を行い、新年のスタートとともに第18代生徒会がスタートしました。(上写真の左側が第17代、右側が18代生徒会の役員です。)

第17代生徒会役員 (お疲れ様でした。退任挨拶)

〔生徒会長：岩本 大河〕

1年前、私はここで新生徒会長として挨拶をしたことを今でも鮮明に覚えています。とても緊張していたのと同時にこれからの生徒会長としての楽しみもありました。それからは、「専門委員会」「生徒総会」「連合生徒会」と何をするにも初めて経験することばかりでした。それらの行事をこなすのは簡単ではありませんでした。より良い行事にすること、よりスムーズな進行をすることを考えながら活動してきました。そして、人をまとめることの大変さ、思いやる心、会長としての責任など様々なことを学びました。しかし、全て順調にこなしたわけではありません。行事運営をしていく中で失敗することもありました。そのつど反省し次に生かすよう努力してきました。私たちが生徒会役員として仕事をするのも今日の引継ぎ式を最後に終了します。これからは新しい生徒会役員が日野中を引っ張ってくれると信じています。1年間ありがとうございました。



〔生徒会副会長：田川 峻太〕

私は1年間ボランティア活動に力を入れてきました。短い期間ではありませんでしたが、皆さんのおかげでたくさんのペットボトルキャップや募金を寄付することができます。失敗することもたくさんありましたが、1年間ありがとうございました。

〔生徒会副会長：山口 京子〕

「Step up!」私はこの1年間、このスローガンを常に意識して活動してきました。生徒会活動を通して、何事も臨機応変に行動することの大切さを学びました。お陰で以前より物事への急な対応もできるようになり、他にも沢山貴重な経験をさせていただきました。本当にありがとうございました。

〔生徒会書記局員：梶原 康平〕

私はこの1年間生徒会役員の一員として努力してきました。途中辛い気持ちになった時もありましたが、役員の間が声をかけてくれて、とても感謝しています。そして、生徒の皆さんのボランティア活動への協力にも感謝しています。1年間ありがとうございました。

〔生徒会書記局員：藤谷 駿多〕

私は書記局員として1年間活動することができました。それは、これまで活動してこられた先輩方や皆さんが支えてくださったからです。1年間ありがとうございました。

〔学習委員長：米倉 百萌〕

私が学習委員長として一番力を入れたことは、テスト対策プリントです。この取組みを実行したことで、全校生徒の勉強へ対する姿勢が変わりました。今後も続けて欲しいと思います。1年間ありがとうございました。

〔生活委員長：奥山 璃佳〕

私が生活委員長として取り組んできたことは、挨拶が活発になるための挨拶評価と挨拶表彰や服装チェックなどの様々な活動でした。今後もこれらの活動を続けて欲しいと思います。また、12月に実施したクラス単位での挨拶運動については、ご協力ありがとうございました。

〔文化・図書委員長：大迫 亮太郎〕

私は1年間図書室の管理や清掃・表彰などの活動を通して、全校生徒が多くの本を借りる図書室を目指してきました。最初は何も分からず戸惑うことが多くありましたが、先生方や皆さんのお陰で今日を迎えることができました。1年間ありがとうございました。

〔整備美化委員長：山下 聖矢〕

私は1年間、生徒全員が過ごしやすい校内環境を整備することを目標としてきました。皆さんが整備美化部の活動に協力してくれたお陰で、生徒全員で校内環境を整えることができました。1年間ありがとうございました。

〔保健体育委員長：松本 修吉〕

1年前、体育大会を成功させることを一番の目標に保健体育委員長になりました。初めてのことばかりで上手くいかないことが多くありましたが、生徒会役員や先生方からのアドバイス、そして皆さんの協力のお陰でこの目標を達成することができました。1年間ありがとうございました。

〔給食委員長：福田 真緒〕

1年前、私は「当たり前を大切にできる日野中学校」をスローガンに掲げ、日々活動してきました。これまでの活動で学んだことはとても多く、ここまで自分が成長できたのは、この1年間の生徒会活動があったからだと思っています。1年間本当にありがとうございました。

※退任する役員全員の挨拶の紹介で終わってしまいましたので、第18代新役員については引き続き『九十九島』第29-17号『平成30 成年がスタート-2』で紹介いたします。



九十九島

〔学校教育目標〕

心豊かで 活力に満ちた 生徒の育成

〔行動目標〕

気づき 考え 実行する



学校HP : <http://www.city.sasebo.ed.jp/jh-hino/>

文責 前田 英穂 (平成30年 1月12日発行)

平成30年 成年がスタート-2

『九十九島』第29-16号で、生徒会役員の引き継ぎと平成30年から新役員での日野中のスタートとして新旧役員の紹介を予定していたのですが、前号は旧役員の挨拶しか紹介できませんでしたので、前号に続き、第18代生徒会役員の紹介をします。



第18代生徒会役員 よろしくお願ひします。

交代式では、新生徒会役員を代表して古賀新生徒会長が就任の挨拶をしました。

第18代生徒会長：古賀 紅葉 就任挨拶

私が、書記局員に就任してもう1年がたちました。初めの頃は何をしたいのかまったくわからず、先輩方にただついていくだけの頼りない私でしたが、そんな私にいつも優しく接してくれ、リードしていただいた先輩方がいてくださったからこそ、今ここに立てていると思います。ですが、これからはそんな先輩方もいなくなり、私たちがこれまでの先輩方のように日野中をリードしていかなくてはなりません。また、1年間生徒会に携わってこられたという貴重な経験を今後十分にいかさないとはいけません。



そこで、まずは、今まで先輩方が行ってこられた様々な活動を全校生徒に知ってもらおうと思います。そして、その活動を生徒会役員だけでなく生徒全員で、一緒に行うことで活動の意味や大切さを共有したいと思います。また、今まで専門委員長の皆さんが行ってこられた役割や取組みも各専門委員にも仕事を割り振り、分担することで、本当の意味の「生徒一人一人の力で成り立つ日野中」にしていきたいです。そのように取組みを割り振るのも私たち役員者の使命だと思っています。このような活動を行っていくとともに日野中をもっと向上させるため、生徒一人一人の意見を尊重できるような機会も取り入れたいです。今は、生徒総会が年に一度しか行われていないので、生徒総会後に起こった問題への素早い対応や解決ができていないと思います。だから、それを改善していくために普段から気軽に意見を言えるような場所を設けることができたらいいと思っています。これから、先輩方の日野中学校への強い意志や伝統をしっかりと受け継ぎ、暖かい雰囲気の中向上していく日野中、次の世代に堂々とバトンを渡せるような日野中になるよう頑張ります。また、私たち生徒会役員は、日野中の代表であるということを自覚して、日々の生活を送ります。1年間よろしくお願ひします。

平成30年 第18代生徒会役員紹介

※『 』は、各役員・専門委員長に立候補したときのスローガンです。

【生徒会役員】

- 生徒会長：古賀 紅葉 『切磋琢磨』
- 副会長：福田 光汰 『当たり前のことを 完璧に』
- 副会長：城本 陽凧子 『創造』
- 書記局員：金澤 佳鈴 『継続は力なり』
- 書記局員：岡 凌大 『よりよい日野中学校へ』
- 書記局員：遠藤 由姫衣 『力を合わせて よりよい学校へ』

【専門委員長】

- 学習委員長：井本 志帆 『当意即妙』
- 生活委員長：大西 隼 『過ごしやすい環境づくり』
- 文化図書委員長：下條 公寛 『日々精進』
- 整備美化委員長：平尾 鉄将 『一期一会』
- 保健体育委員長：坪川 理恵 『挨拶・挑戦・感謝』
- 給食委員長：大瀬良 裕紀 『温故知新： ~過去を研究して新しいことを得る~』

※写真は、役員引継ぎ式の様子です。



生徒会長：校旗の引継ぎ



副会長：生徒会心得



副会長：代表委員会ファイル



書記局：生徒会議事録



専門委員長：専門委員会ファイル